

中島町 上田 雅憲

まずマディソン市に到着して思った事は、静かで綺麗な街並みで、しかも2つの湖が隣接していて、気温も帯広と似ていて、初めての海外で不安もいっぱいある中で、違和感なくスタートを切る事が出来ました。

一番の目的であった、ワールドデーリエキスポの見学では、会場についた瞬間そのスケールの大きさと人の多さにびっくりしました。牛のショーだけでなく、最新の機械の展示や酪農に関わる会社のブースなど、想像以上の規模と数の多さでした。

見た瞬間にいい牛だなと思える牛が沢山いました。牛のレベルの高さ、牧場関係者の熱心さはもちろん、一番感じた事は、家族連れで見にくるお客さんが沢山いた事です。これは、日本ではあまり見られない光景であり、素晴らしい事だなと思いました。

また、毎週土曜日に行われているファーマーズマーケットの視察では、マディソン市のシンボルでもあるステイトキャピタルを囲む広場で、各農家が持ってきた作物やチーズなどの加工品を直接消費者に販売している様子を見学し、生産者と消費者が直接交流できる事の大切さを知る事が出来ました。

1日だけホームステイをする事になった300頭の大規模酪農家の家では、大規模経営のメリット・デメリットを学ぶ事が出来ました。通訳がない中でのホームステイで最初は不安でしたが、身振り、手振りでなんとか伝える事ができ無事に1日を終える事ができたのも、受け入れ農家の方々のおかげで、とても良い体験が出来ました。今回の視察研修を通して、様々な酪農形態の農家の方、現地の方との交流により、仕事の事はもちろん歴史や文化など、沢山の事を学ぶ事が出来ました。

最後になりますが、まだまだ未熟な私に、このような機会を与えて下さいました組合長並びに農協職員の皆様、畜産部会の皆様、また御理解頂いた組合員の皆様、本当に有難うございました。